

時の視点

東京都製紙原料協同組合 第68回 通常総会 開催

日時： 令和6年5月20日(月)午後4時15分

会場： 上野精養軒 3階「桜の間」

司会 富澤 副理事長

開会の辞 坂内 常任理事

議長 鈴木 副理事長

閉会の辞 梨本 常任理事



去る5月20日(月)、東京都製紙原料協同組合第68回通常総会及び第62回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で、昨年からは多数のご来賓が加わり組合員、業界新聞社の方々のご出席くださいました。

令和5年の日本の紙・板紙生産量は2,201万トンで昨年比0.7%減、払出は2,205万トンで昨年比0.7%減、消費量は2,113万トンで昨年比6.1%減であった。生産量の内訳は、紙が1,043万トンで昨年比7.4%減、板紙が1,157万トンで昨年比6.5%減であった。新聞用紙、印刷・情報用紙、包装用紙の減少はコロナ禍により在宅勤務でリモートワークが続き、新聞用紙166万トンで10.1%減、新聞発行部数は、2,667万部で前年比202万部減となった。情報源の多様化に伴い若年層を中心に新聞離れが進んでいる事や、広告のネット等へのシフトといった要因により、減少傾向が続いている。一方、段ボール原紙は951万トンで6.7%減、衛生用紙も2.4%減だった。古紙回収量は1,724万トンで昨年比3.6%減で10年連続の減少。国内での古紙使用量は1,503万トンで、昨年比6.4%減であった。品種別では段ボール古紙が1,061万トンで昨年比0.1%減、段ボール比率が初めて6割を超えた。新聞古紙は212万トンで昨年比12.9%減少し、雑誌古紙も233万トンの昨年比9.3%減だった。古紙回収量は前年比102万トン減となったが国内消費も6.4%減と

暑 中 御 見 舞

株式会社 小池商店

代表取締役 小池 茂 男

東京都新宿区新宿一丁目二十番二号
電話 〇三(三三五四)九三二一
FAX 〇三(三三五四)九三二二

王子浮間古紙センター株式会社

代表取締役社長 野田 豊 治

本社 東京都北区浮間五十一一七
電話 〇三(三九六七)六二二六

協同組合出版リサイクルセンター

理事長 藤川 達 郎

役員一同

東京都製紙原料協同組合

理事長 上田 晴 健

役員一同

なった。古紙回収率は81.6%で、昨年の79.5%を上回った。また古紙利用率も66.8%で0.5%増であった。目標である64%を9年連続で上回った。古紙輸出は11年前のピーク時493万トンから222万トンになっているが、前年比では39万トンで21.4%増となっている。中国が古紙輸入規制を2017年に発表をしてからは完全輸入禁止となり、最大輸出相手国が中国からベトナムに代わり現在は102万トン、次いで台湾47万トン、インドネシア24万トン、韓国20万トン、タイ12万トンであった。それに対して段ボール原紙輸出は101万トンの1.6%増であった。昨年は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に加え、中東でもイスラエルとパレスチナで大規模な紛争が始まり、紅海で商船が攻撃されるなど不安定な世界情勢や国内情勢の影響で経済活動が停滞しないことを願っている。また昨年は、長く続いた新型コロナウイルス感染症が5類へと引き下げられ、海外からの旅行者、インバウンドの受け入れも全面的に解禁となり、全ての経済活動の正常化が進み回復を押し上げる要因となった。また、コロナ禍で企業や自治体のリモートワークは続いており、デジタル化・

ペーパーレス化による紙の減少に対応すべきという件もあり、これら変化に我々は如何に対応すべきか大きな課題に直面している。一方では産業古紙に関しては発生元である印刷所、製本所の数が減少している。この様な市場の変化に対応するには、此方も変化しなければならない。昨年は青年部を中心に印刷所、製本所の若手経営者との交流や情報交換が行われた。また製紙工場の視察も行われた。組合事業も各支部単位での活動や、家庭紙メーカー、製本業界、リサイクル業界との交流も日常回復しつつある。また「合同新年会」や、理事及び理事経験者の交流の場である「清風会」も開催された

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長 上田 晴健

ここ1年を振り返ると、我が業界は大変な逆風の1年でした。我々の主力の商品である産業古紙、新聞や雑誌の発生が大幅に落ち込みました。それに加え、円安や様々なコストアップ要因にどう対応すべきか考えていくと、しっかりと発生元の方々に事情をご理解いただく事が大事ではないか。

暑 中 御 見 舞

製紙原料直納問屋

株式会社共益商会

代表取締役社長 赤 染 マリリン

本 社 東京都品川区南大井六丁目一八
電 話 〇三(三七六三)九四三一

新井紙材株式会社

代表取締役 新 井 遼 一

電 話 〇三(三四〇八)五八六一
F A X 〇三(三四〇八)五一〇七

有限会社 マル浜鈴木紙業

代表取締役 鈴 木 邦 浩

本 社 東京都文京区関口一丁目一五番九号
T E L 〇三(三二六九)二三八二
F A X 〇三(六二六五)三三〇七
美 女 木 業 務 所 埼玉県戸田市美女木五丁目一三番六号
T E L 〇四八(四二二)八七八八
F A X 〇四八(四二二)八七八八

株式会社 長井紙業

代表取締役 長 井 健 二

〒162-0052 東京都新宿区戸山一丁目一八
電 話 〇三(三三〇三)一七九三
F A X 〇三(三三〇三)一七九三

たとえば、回収の方でしたら問屋の方にしっかりと説明する。問屋の方は、その事をメーカーにしっかりと事情説明し、コストアップ分を価格転嫁していただく。以上のような事が必要ではないかと思っています。

当組合は集直一体をかかげております。集荷の方々は疑心暗鬼にならず、問屋の方は集荷の方の言っている事に耳を傾け難しい時期を乗り越えて行って欲しいと思います。



上田理事長

事業方針

昨年は新型コロナウイルス感染症が2類から5類に引き下げられ、海外からの旅行者の増加など停滞していた経済活動の回復の押し上げとなった。国内の大手企業は、昨年続き社員の給与ベースアップが見込まれています。しかし、中小企業にはなかなか恩恵が及ばず、我々の関連業界は日用品の物流増加に伴う梱包資材の需要

増で、板紙は堅調に推移しているが、依然として紙、特にグラフィック系については、デジタル化という課題に直面し、需要減少の厳しい状況が続いています。またリモートワーク、デジタル化により産業古紙やオフィス古紙の回収も低調に推移した。また古紙発生量が減少する中、2024年問題、人手不足、人件費や回収コスト増加に加えて電気・石油・ガス燃料費の高騰に見舞われています。また、ロシア・ウクライナ情勢、イスラエル・パレスチナ情勢により国際情勢の変化が起きており、今後も注意が必要です。社会経済活動の回復、インバウンドを含めて経済活動の歯車が動き始め、ネット通販の拡大や食品・化粧品・健康関連市場の伸びが予想されます。またコロナ禍による衛生意識の高まりにより引き続きペーパータオルの需要増もプラス要因であります。世界経済はもちろん国内経済の回復が遅れば、日本の紙・板紙需要への影響も避けられず、古紙業界を不透明感が覆う状態が続くと思われます。古紙発生量の減少、回収コスト、人件費の上昇が続く中、我々組合は引き続き古紙の安定供給に力を入れて頑張らなければいけないと思います。その為にも製紙会社との信頼関係をこれからも維持強化し、お互いにメリットのある価格を維持することが必要です。

暑 中 御 見 舞

むさし野紙業株式会社

社代表取締役 小林 哲也

埼玉県川越市大字下広谷四〇四番地一
電話 〇四九(二三九)三四五六
FAX 〇四九(二三九)三四五五

株式会社 坪野谷紙業

代表取締役社長 坪野谷 悟 輝

栃木県小山市出井一九五―四
電話 〇二八五(四四)五〇〇五

株式会社 新 央

代表取締役 直江 恵介

本社 〒131-0043 東京都墨田区立花六一―二一六〇三
川口営業所 〒334-0076 埼玉県川口市本連二―一―二五
電話 〇三八(二八八)五五一八

製紙原料 有限会社 坂田亮作商店

代表取締役 坂田 亮
専務取締役 坂田 亮
顧問 坂田 亮
〒153-0042 東京都目黒区青葉台三―十一―五
TEL 〇三(三四六)一八六四
FAX 〇三(三四六)三三二五
リバーサイド三〇二

また全原連傘下の組合として認定制度など積極的に協力し、組合が永続的に繁栄出来るよう、有益な新事業にも取り組み活性化につなげたいと考えております。今年度も組合員にとって有益な組合であるように、努力を続けて行く所存です。

- (1) 全原連をはじめとした業界団体との連帯を強め、当組合の意見を反映させる。
- (2) 支部内で勉強会、懇親会を企画し、支部員の交流につなげる。
- (3) 支部間の横断的交流を促進し、地域別・会社別の業態の違いを学ぶ。
- (4) 世代交代を進める為、次代を担う青年部、若手組合員に研修と活躍の場を提供する。
- (5) 海外向け古紙共販事業を実施し、調査・研究をする。
- (6) 各組合員が業務上必要とする備品の共同購入を実施する。
- (7) T P I C O制度の運用と普及。
- (8) 組合員及び組合にメリットのある、賛助会員制度を進める。
- (9) 組合員間のコミュニケーションに資するゴルフコンペ、懇親会等を開催する



舞 見 御 中 暑



株式会社
工藤商店

代表取締役社長 工藤裕樹

〒一七四一〇〇六三
東京都板橋区前野町四一四〇一八
電話 〇三(三九六五)五一〇一
FAX 〇三(三九六五)五一〇五

ISO27001:2013 取得
エコアクション 21取得
<http://www.kudogroup.co.jp>

製紙原料問屋

株式会社
桂紙業

代表取締役社長 山俊彦

東京都北区桐ヶ丘一十二丁目十二
電話 〇三(三九〇六)一一二二(代)

株式会社
松井紙業

代表取締役 松井隆宏

本社 〒135-0012 東京都江東区海辺十一丁目四
電話 (〇三)三六四七―五六九五(代)
FAX (〇三)五六九〇―八九九三
携帯 〇九〇―三〇六二―二四〇二
倉庫 〒135-0012 東京都江東区海辺一丁目一〇

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業

有限会社
石橋商店

代表取締役 石橋隆寛

〒131-0033
東京都墨田区向島三十一丁目十一
電話 〇三(三六二二)四四五九
FAX 〇三(三六二二)四四二八

議案審議

[組合員総数143名中 議決権有総数72名
本人出席29名、委任状提出者51名、]

第1号議案 令和5年度事業報告書及び決算関係書類承認の件

令和5年度 事業報告書
工藤(充) 事業部長
決算関係書類について

宮内 常任理事

監査報告 辻 監事

第2号議案 令和6年度事業計画、収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件

令和6年度 事業計画案
工藤(充) 事業部長
令和6年度 収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法について

朝倉会計理事

第3号議案 令和6年度借入金残高の最高限度額決定の件 朝倉会計理事

第4号議案 役員報酬決定の件 議長

以上、第1号議案から第4号議案はすべて原案通り可決されました。



最後は梨本常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。



舞 見 御 中 暑

皆川商事株式会社

代表取締役 皆川 三彦

東京都板橋区舟渡一丁目十一番
電話 〇三(三九六八)二四二七
FAX 〇三(三九六〇)七六〇三

製紙原料問屋

古田産商株式会社

代表取締役 古田 敏一

本社 東京都板橋区舟渡一丁目二三番
電話 〇三(三九六五)七六七一
FAX 〇三(三九六五)七六〇〇

製紙原料

辻紙商店

代表取締役 辻 忠敏

〒335-0012 埼玉県戸田市中町一丁目十九番一三〇九
TEL 〇四八(四四四)二五六一
FAX 〇四八(四四四)二五六一

製紙原料問屋

黒田商事

代表取締役 黒田 真司

本社 埼玉県川口市里四五一番一
電話 〇四八(二八一)一八六三(代)
新第2営業所 電話 〇四八(二八四)一八四六

第62回 永年勤続従業員表彰式

午後5時10分

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式には多数のご来賓の方々をご参加くださいました。井出総務部副部長が開会の挨拶をされたあと、上田理事長の挨拶と本日、表彰式に出席された被表彰従業員3名の方々に、表彰状と記念品が贈呈されました。

司会及び開会の辞 井出 常任理事
閉会の辞 高橋 常任理事

ご来賓(出席者)

- 衆議院議員
資源リサイクル推進議員連盟事務局長
当組合顧問 松原 仁 様
*松原議員公務のため関根 勉 秘書が出席
- 経済産業省 製造産業局 素材産業課
課長補佐 西川 康文 様
- 経済産業省 製造産業局 素材産業課
係長 吉沢 悠人 様
- 東京都産業労働局商工部 経営支援課
課長 中島 裕貴 様
- 東京都産業労働局商工部 経営支援課
課長代理 野崎 直人 様

- (公財)古紙再生促進センター
専務理事 川上 正智 様
- (公財)古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長 昇塚 清謙 様
- (公財)古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長 田中 敏博 様
- (公財)古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長 大淵 成啓 様
- 全国製紙原料商工組合連合会及び
(公社)東京都リサイクル事業協会
理事長 栗原 正雄 様
- 関東製紙原料直納商工組合及び
協同組合出版リサイクルセンター
理事長 藤川 達郎 様
- 東京都製本工業組合
理事長 鈴木 博 様
- 東京都資源回収事業協同組合
理事長 武田 誠一郎 様
- (公社)東京都リサイクル事業協会
副理事長 佐々木 義春 様
- (株)商工組合中央金庫上野支店
支店長 福谷 英慈 様
- 東京都中小企業団体中央会
支援課長 池谷 明輝 様

暑 中 御 見 舞

株式会社 **グリーン**

代表取締役 齋藤 浩二

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九

電話 〇四七(三九二)一五八八

FAX 〇四七(三九二)二七九四

製紙原料問屋

株式会社 **庄司 紀昭**

代表取締役 庄司 紀昭

本社 東京都千代田区神田三崎町三十四一〇

電話 〇三三(二六二)〇五八五(代)

戸田営業所 埼玉県戸田市早瀬一―三―一二二

株式会社 **齋藤 商店**

代表取締役 齋藤 米蔵

本社 東京都千代田区神田神保町一―四六

電話 〇三(三二九三)七七〇一

SAITO&CO.,L.T.D
SINCE 1883

製紙原料問屋

株式会社 **起多 邑**

代表取締役社長 工藤 充彦

本社 東京都千代田区神田三崎町二―十八―一

電話 〇三(三二六)七七七八

営業所 埼玉県戸田市美女木四―十九―七

電話 〇四八(四二二)八二九五

- 都市近代化事業協同組合
代表理事 大久保 孝 様
- 協同組合出版リサイクルセンター
専務理事 高瀬 泰之 様
- 東京都製紙原料協同組合
顧問 近藤 勝 様
- 大同生命保険株式会社 上野支社
支社長 斎藤 俊和 様
- 株式会社ウィル・プロモート
代表取締役 近藤 靖俊 様
- 株式会社ウィル・プロモート
部長 宮内 亮一 様
- (株) コンサルティング・オフィス
代表取締役 神田 幸男 様
- 杉山会計事務所
税理士 杉山 靖彦 様



表彰従業員氏名

- 男性 ◆ 女性 (順不同、敬称略)
- 〔勤続20年以上〕** 2名
- 遠藤 龍二 (株) 大久保
- 佐々木 昭 (有) 坂田亮作商店
- 〔勤続15年以上〕** 6名
- 森 和人 グリーンロジテック(株)
- 広瀬 大介 グリーンロジテック(株)
- ◆北瀬 聖子 美濃紙業(株)
- 小笹 正章 美濃紙業(株)
- 安達 哲哉 美濃紙業(株)
- 大橋 望 美濃紙業(株)
- 〔勤続10年以上〕** 10名
- 長谷川 誠 グリーンロジテック(株)
- ◆長嶋 清美 グリーンロジテック(株)
- 梅津 雅俊 美濃紙業(株)
- 青木 優幸 美濃紙業(株)
- 瀬端 英文 美濃紙業(株)
- 澤野 敏光 美濃紙業(株)
- 松本 善暢 美濃紙業(株)
- 伊藤 伸幸 (有) 富士紙業
- 北條 晴彦 (有) 富士紙業

暑 中 御 見 舞

株式会社ノボル紙業

代表取締役 近藤 昌和

〒110-0012 東京都台東区竜泉三一九一二
TEL 〇三三三八七三二七三二
FAX 〇三三三八七五〇七五八

株式会社 國 光

代表取締役社長 朝倉 行彦

〒110-0015 東京都台東区東上野五丁目二番五号
電話 〇三(六六三六)八五二五
FAX 〇三(六六三六)八五二〇

株式会社 ヨシカワ

代表取締役社長 吉川 美知子

本社 〒113-0022 東京都文京区千駄木三二五〇一三
TEL 〇三(三三二二)二三二七
FAX 〇三(三三二二)二三二六
営業所 〒114-0013 東京都北区東田端一〇一四
TEL 〇三(三三三八)〇九一六七一
FAX 〇三(三三三八)〇九一八〇一

製紙原料問屋

三弘紙業株式会社

代表取締役社長 上田 晴健

東京都文京区本郷一三〇一十七
電話 〇三三八一六一二七一(代)

□砂川 保 (有) 富士紙業

- [勤続5年以上] 20名
- 宮野 祐樹 グリーンロジテック(株)
- 茂木 陽一 グリーンロジテック(株)
- 町田 道雄 グリーンロジテック(株)
- 大河原 亨 グリーンロジテック(株)
- 新藤 道人 グリーンロジテック(株)
- 白川 憲一 グリーンロジテック(株)
- 伊藤 修司 美濃紙業(株)
- 坂 和幸 美濃紙業(株)
- 柴田 数広 美濃紙業(株)
- 近藤 行輔 美濃紙業(株)
- 池田 聖司 美濃紙業(株)
- 柏田 直重 美濃紙業(株)
- 杉田 誠 美濃紙業(株)
- 栗原 崇 美濃紙業(株)
- 松村 朋也 美濃紙業(株)
- 高木 康 成美濃紙業(株)
- ◆藍原 瞳 美濃紙業(株)
- 大和田 勝幸 美濃紙業(株)
- 蓮見 卓志 美濃紙業(株)
- 久保田 功 (有) 富士紙業



表彰

謝 辞

(株) 大久保 遠藤 龍二

この度は永年勤続従業員表彰を頂戴し、誠にありがとうございました。

私は被表彰者代表として「謝辞」という大役を仰せつかり、自分がこんな大役を務めて良いのかと思いましたが、こんな光栄なことは一生に一度しかないと思い受けさせて頂く事に致しました。当日は会場の皆様に温かく見守って下さり何とか無事に役目を果たすことが出来ました。ありがとうございました。

さて、私は昭和57年に入社して、今年で42年の勤務になります。入社のかっかけはアルバイトからという事もありましたが、4tトラックを運転したいという気持ちで若い故の安易な事でした。しかし、入社してからは古紙のリサイクルや製紙メーカーのシステムなどを知っていくうちに段々

暑 中 御 見 舞

栗原紙材株式会社

代表取締役会長 栗原 正雄
代表取締役社長 栗原 護

〒一六〇〇一四
東京都荒川区東日暮里一―二七―九
電話 〇三(三八〇六)一七五―

製紙原料問屋

株式会社 大久保

代表取締役会長 大久保 信隆
代表取締役社長 大久保 薫

東京都荒川区東日暮里一―四〇―五
https://www.kk-okubo.co.jp

製紙原料問屋

松岡グループ

松岡リソース株式会社

代表取締役社長 舛田 愛子

埼玉県八潮市南後谷八九八―一
電話 〇四八(九九六)三二―

製紙原料直納問屋

有限会社 北信紙業

代表取締役社長 高山 友生

本店 東京都台東区松が谷三―三―九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川六三八―一

と面白くなり現在に至っています。これまで勤められたのは、会社の皆様、お取引先の皆様に支えられてここまでやってこれたと思います。関係する皆様には感謝の限りです。

今は東京を離れ新潟にて勤務しておりますが、これからも日々の努力と勉強を怠らず精進していきたいと思ひます。これからも引き続き皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。この度はありがとうございました。



〔謝辞〕 遠藤 龍二様



出席表彰者

来賓ご祝辞

永年勤続従業員表彰者に対しご来賓の衆議院議員 松原 仁 様が欠席のため秘書の関根 勉様より挨拶の代読がありました。また東京都産業労働局商工部 経営支援課 課長 中島 裕貴様よりご祝辞をいただきました。



衆議院議員 松原 仁 様
秘書 関根 勉 様



東京都産業労働局商工部 経営支援課
課長 中島 裕貴 様

暑 中 御 見 舞

株式会社 廣 田 圭 吾

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里二丁目一三
TEL 〇三(三八九一)〇九六八
FAX 〇三(三八九一)三一九八
E-mail:keigo.hirota@hirota-paper.co.jp

製紙原料問屋

株式会社 富 澤 進 一

代表取締役社長 富 澤 進 一
本社 埼玉県川口市元郷三丁目三十一番二階
電話 〇四八(二二七)三〇九八
事業所 川口・三芳・厚木・草加・蓮田・所沢・川崎

株式会社 須 賀 清 文

代表取締役 須 賀 清 文
東京都荒川区東日暮里二丁目一三番一
電話 (三八九一)六二二二四

株式会社 齋 藤 久 七 商 店

代表取締役 齋 藤 岳 二
本社 東京都荒川区東日暮里四丁目一四番一
電話 (三八〇六)二八九七七
FAX (三八〇六)二二七七
埼玉県八潮市大曾根一、二七八
電話 〇四八(九九五)六二九五

祝賀懇親会

引き続き午後6時より3階「桜の間」で祝賀懇親会が行われました。司会の近藤（行）常任理事の開宴の辞に続き、上田理事長の挨拶がありました。続いて、ご来賓の経済産業省 製造産業局 素材産業課の課長補佐 西川康文 様により濱坂隆 企画官の挨拶代読が行われました。そして（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会委員長 昇塚清謙様からお祝辞を頂きました。全国製紙原料商工組合連合会理事長及び（公社）東京都リサイクル事業協会理事長の栗原正雄様より挨拶を頂きました。引き続き司会者より他のご来賓全員の紹介がありました。乾杯のご発声は、東京都製本工業組合の理事長 鈴木博 様の音頭で宴が開かれました。賑やかな雰囲気の中、祝賀会も終わりが近づき、数日前に関東製紙原料直納商工組合の理事長に就任され、協同組合出版リサイクルセンター理事長でもある藤川達郎様により中締めがあり終了となりました。総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。



祝賀会司会 近藤（行）常任理事

来賓ご祝辞



経済産業省 製造産業局 素材産業課
課長補佐 西川 康文 様



（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長 昇塚 清謙 様

暑 中 御 見 舞

株式会社

藤川紙業

代表取締役 藤川達郎

東京都荒川区西日暮里二丁目二〇番地
電話 (三三〇七) 九三三〇七
FAX (三三〇七) 九三三四〇七

和幸紙業株式会社

代表取締役 宮内啓悟

〒一〇〇〇一一
東京都台東区三ノ輪一丁目一十三番地
電話 (三三七八七三) 五六一三
FAX (三三七八七三) 八六一三

株式会社

赤松商店

名誉会長 赤松源一
代表取締役社長 田中淳裕

東京都葛飾区堀切四丁目十六番地
電話 (三六九七) 四二五一
FAX (三六九四) 六二五一

株式会社

新井商店

代表取締役会長 新井重樹
代表取締役社長 新井勝夫

東京都台東区根岸五丁目十四番地
電話 (三三八七三) 九一一一
FAX (三三八七三) 九一一一 (代)

新井商店グループ



ご祝辞 全国製紙原料商工組合連合会及び(公社)
東京都リサイクル事業協会 理事長 栗原 正雄様



乾杯 東京都製本工業組合 理事長 鈴木 博様



中締め 関東製紙原料直納商工組合及び協同組合
出版リサイクルセンター理事長 藤川 達郎 様



暑 中 御 見 舞

美濃紙業株式会社

代表取締役会長 近藤 勝
代表取締役社長 近藤 行輝

本社 東京都足立区千住東二丁目二十三番一三
電話 〇三(三三)八八二(四)九九二二(代)
FAX 〇三(三三)八八八(六)四三三九

株式会社 丸十商店

代表取締役 高橋 徳行

東京都足立区本木二丁目一〇番一
電話 〇三(三三)八四九(七)二〇一一

株式会社 増田商店

代表取締役 増田 唯之
専務取締役 増田 悦宏

本社 東京都葛飾区立石二丁目二十三番二十七
電話 〇三(三三)六九四(八)八二二四
足立営業所 東京都足立区東和五丁目二二番〇
電話 〇三(三三)六〇五(八)六六四
市川営業所 千葉県市川市田尻一丁目一九番二
電話 〇四七(三七)七(四)二〇〇八

大村紙業株式会社

出版物改装・製紙原料一般
商品管理・倉庫業登録第七二四九号

代表取締役社長 大村 直紀



本社 埼玉県春日部市新宿新田十四
〒344-0113
TEL 〇四八(一七)一八一〇〇一
FAX 〇四八(一七)一八一〇〇五五
URL <http://www.ohmurashigyo.com/>
E-mail: ohmura-n@ohmura-inc.jp

時の話題

静岡県紙業協会家庭支部会 との懇談会

〔令和6年3月18日（月）午後2時00分～〕

於）富士工業技術支援センター

出席者：静岡県紙業協会家庭支部会 8名

（内、家庭紙メーカー 5名）

静岡県製紙原料商業組合 8名

東京都製紙原料協同組合 9名

団体代表挨拶

上田 理事長〔東京都製紙原料協同組合〕

日頃、家庭紙原料となる古紙をご使用いただき有難うございます。現在、メーカーにご使用いただいている古紙の発生が年々、減少しております。古紙の発生不足を含め、本日はメーカーの方々とあらゆる問題点を洗い出し協議していきたいと思います。

鈴木 理事長〔静岡県製紙原料商業組合〕

昨年の11月に静岡県製紙原料商業組合の菊池理事長が亡くなられ、今年の2月に臨時総会にて理事長に就任致しました（株）鈴剛の鈴木です。

引継ぎが直接出来ないままのスタートですが、本日の会議の情報を含め組合に必要な問題を解決していきたいと思っております。

古紙全般の市況について

富澤直納部長〔東京都製紙原料協同組合〕

昨年、コロナが5類に移行しましたが、長く続く出版不況やデジタル化により古紙の発生が減少しております。紙の生産を見ても塗工紙、印刷用紙、情報用紙など2019年比で発生が30%以上減少しております。オフィス古紙は半減しています。労働時間、コスト削減、人手不足の中、仕事を見直そうとすると事務作業の問題が出てきます。事務作業の問題を解決しようとする自然と紙の消費が減ってきます。また、インボイス制度の問題も紙の仕様の減少に繋がります。以上のような問題が現在の古紙業界の難題です。



暑 中 御 見 舞

製紙原料問屋

株式会社

代表取締役
藁科商店

〒123-0851 東京都足立区梅田五十一一八一六
電話 (三三四九) 二三一六
FAX (三三四七) 七七八八

〒123-0851 東京都足立区梅田五十一一八一六
電話 (三三四九) 二三一六
FAX (三三四七) 七七八八

今回も多数の暑中名刺広告
をいただき、ありがとうございます。
ございました。

広報部



オフィス古紙について

高橋オフィス委員長〔東京都製紙原料協同組合〕

オフィス古紙はコロナ禍の影響で一時停滞し半減しました。リモートワークが増え事務所での仕事も戻ってきましたが、インボイス制度とデジタル化の影響がペーパーレス化を促進させています。保険契約の更新でもネットで処理する事が多く、紙の発生を少なくする要因となっています。機密書類もデジタル化により電子保存は増えますので、紙での保存は減ってしまいます。

令和4年度の東京23区のゴミの発生量は254万トンです。その中で可燃物は、行政の収集した量が161万1千トン。産廃で回収した量が828万トンとなり、前年対比で8.1%増となりました。これはインバウンドで人の流れが増えた分、ゴミの量も増えたのかと思われます。オフィスとは違いますが、令和4年23区の行政回収と集団回収の資源回収量が50万3千トンあり、2.9%減となっています。

印刷情報用紙では、新聞の発行部数が令和4年度2,869万部、令和5年度で2,667万部となり1年間に202万部の減少で前年対比7%減となっています。スポーツ新聞の発行部数が令和4年度3,084万部、令和5年度が2,859万部で225万部の減少。古紙の発生減少は、コロナ前は緩やかな減少だったがコロナ禍となり急激に減少してしまった。

集荷の現状について

鈴木副理事長〔東京都製紙原料協同組合〕

東京での集荷の最新情報をお伝え致します。私が所属しています山手支部は、最盛期で35社ほどの組合員（支部員）がいましたが現状では11社となりました。私の支部の地域には最大手の印刷会社の工場があります。その会社を通じて沢山の

小さな印刷会社や製本会社がありました。当然、古紙の排出先も沢山あり古紙業者も30数社ほどありました。しかし現在は、その最大手の印刷会社の工場の仕事が減り、周りの小さな印刷会社や製本会社が廃業し古紙業者も減ってしまいました。一番怖いのはこの流れが現在も止まらず、古紙業者の後継者にも影響が出ている点です。将来的にみても古紙の発生量が増える見込みがない中、集荷のあり方を摸索していかなければならない状況です。

直納部委員より

〔東京都製紙原料協同組合〕

運送会社からメーカー側へは運賃の値上げに話が来ているのか。

富士地区のメーカー側は到着価格で運賃を決めているので、運送会社からの価格要請は来てない。これからの流れで、メーカー側が店頭価格で運賃を決めていくのが筋ではないか。コストアップは販売価格に転嫁していくのが健全な方法ではないか。

静岡の状況について

〔静岡県製紙原料商業組合〕

（裾物について）

静岡16社による統計で裾物3品の内容を説明します。今年の2月の段ボールの入荷は前年対比108.2%、新聞は前年対比88.8%、雑誌は前年対比89.7%で新聞と雑誌の発生が激減している。

（上物について）

発生全体は1月低位。2月～3月も低位だったが少し回復した。

オフィス古紙の機密書類では1個所から出る量が半分となり、排出箇所も3分の2に減少した。

各家庭紙メーカーの現状

〔静岡県紙業協会家庭紙部会〕

今のところ原料の不足はない。製品の価格転嫁については、なかなか難しい状況で時間がかかりそうである。

コロナ禍で業務用トイレットペーパーがかなり減ったり、タオルペーパーの売上が伸びたりしたが現在は通常に戻ってきている。輸入紙の影響としては、ティッシュペーパーが20%くらいの輸入品で押されている。

増田会長 〔静岡県紙業協会家庭紙部会〕

先日、静岡県紙業協会と富士貨協の運送業者の役員と懇談会をした。運送業者は東京からの古紙原料の運賃により料金を出す考えでいる。その場合あまりにも古紙原料の運賃価格が安すぎる。本来、製品の運賃と古紙原料の運賃の合計で運賃の価格変更をする考えである。

会議全体を通して

家庭紙の古紙物の荷動きが良くない状態で減産基調にある。

各メーカーは古紙原料を持っている。最大で10日から2週間程度。

原燃料の高騰や様々な物価上昇に伴って、メーカー側も製造コストが上昇している。

直納問屋や集荷業者も様々なコストが上昇している。

家庭紙メーカーは、価格についてコスト上昇分を上乗せする事を前向きに捉えている印象であった。

東京協組としては、話しやすい下地ができたのではないかと考えている。

全原連総会開催

事務局

令和6年5月23日（木）全国製紙原料商工組合連合会の第47回通常総会が四国で行われました。

総会会場はサンポート高松。懇親会は場所を変えてアールベルアンジュ高松で行われました。

今年は改選年で、今まで長年に渡り勤められた栗原理事長が退任され、大久保副理事長が新理事長に就任されました。

又、大久保理事長はその前週に関東商組の理事長を退任され、協同組合出版リサイクルセンターの理事長でもある（株）藤川紙業の藤川達郎社長が関東商組の新理事長に就任されました。



清風会ゴルフコンペ

城南支部 井出一之

2024年4月25日（木）千代田カントリークラブ（茨城県・かすみがうら市）で清風会ゴルフが開催され、春風が心地よい中、4組16名が日頃の腕を競い合いました。

私は、（株）國光 朝倉社長、（有）宏栄 坂内社長、新井紙材（株）新井社長と和気あいあいとプレーさせていただきました。

午前中は“中コース”からのスタート、“ゆったりとしたスイング”を心がけ、パー発進。キャディーさんのアドバイスが良かったのか、グリーンとの

相性が良かったのか、出だしの5ホール中4ホールで1パット、OBを1つ出しながらも1オーバーという状況に。同伴競技者の皆さんから、やさしさ溢れる有形無形のプレッシャーを受けながらもその圧に屈することなく、リラックスしてプレーを続けることができ、前半は人生初の30台(38)。午後は“東コース”を回り、前半のスコアに自らプレッシャーを感じながらのプレーとなり、パットが決まらず、悪戦苦闘しましたが、人生初の90切り、トータル87というスコアを記録し、清風会において2度目の優勝を手にすることができました。



ゴルフは「年齢を重ねても楽しめるスポーツ」と言われますが、自身が“アラカン”になり、ドライバーの飛距離を求める“パワー(力任せ?)ゴルフ”を諦め、ゆったりとしたリズムでのスイングを心がけるようになったことで、ゴルフの別の楽しさを認識できるようになりました。これからもゴルフを楽しみたいと思います。

次回は10月24日(木)常陽カントリー倶楽部(茨城県つくばみらい市)で開催予定です。



青年部製本2連合同懇親会

青年部幹事長 新井 正樹

3月13日(水)上野 過門香にて12名で製本2連とコロナ後、初めて久しぶりの合同の懇親会を開催しました。2テーブルの話しやすい丸いテーブルにて、2019年以來の懇親会でしたが、私自身は、初対面でお会いする方が多くいましたので名刺交換から行ってから、宴会をスタートしました。



共通の話題ですぐに話が盛り上がり、終始和やかな時間で懇親会を無事に終えました。紙の発生が減少する時代に、お互いに新しい企画などを考えてできる仕事を前向きな発想で会社の収益を上げていく事に対する話題を中心に参加したメンバーとの縁を深めました。日本全体も少子化或いは人口減少に向けて、様々な業界のマーケットシェアが減少する中、お互いに事業の継続を真剣に取り組んでいると思い、和やかな中、明るい希望のある懇親会になったと思いました。

青年部ゴルフ・コンペに参加して

文京支部 清水 弘允

青年部ゴルフ・コンペが去る3月19日(火)に茨城県のオールドオーチャードクラブで開催されました。冬の間、ゴルフをする機会が余り

なかった私ですので、この機会を逃さないようにと参加しました。ところが届いた組合せ表を見たら、何と年寄り私だけで他は全員、青年部の方々でした。あとで分かった事ですが、今回のゴルフ前日に静岡で先方の団体との交流会があった為、多くの役員の方が、翌日のゴルフには参加出来なかったそうです。

さて当日のゴルフ参加者は11名で若干、少なかったのですが、天気にも恵まれ若い皆さんと楽しくラウンドさせてもらいました。スコアは3桁で皆さんと似たり寄ったりでしたが、隠しホールに恵まれて優勝してしまいました。

パー3で長いパットが入ってバーディーと言うラックがあったにも拘らず、そこが隠しホールに入っていませんでした。

何れにせよ優勝した事は嬉しく、こうして報告する機会をいただきました。

またお邪魔でなければ参加させてください。



青年部「防災学習」

青年部 清水 朋子

4月16日(火曜日)、地震の発災から避難まで『地震発生後72時間の生存力を身につける』ことを目的とした『東京直下72h TOUR』に、青年部11名が東京臨海広域防災公園内にある”そなエリア東京”にて防災学習を行いました。



”そなエリア東京”は日本の防災対策の拠点となる施設で、首都圏で大規模な地震災害等が発生した際には、緊急災害現地対策本部が置かれるそうです。地震発生後に国や自治体などの支援体制が十分に整うまでの目安は72時間、また人間が飲まず食わずにて生き延びられる限界が72時間であると言われており、この「東京直下72h TOUR」は、マグニチュード7.3最大震度7の首都直下地震の発生から避難までを体験し、「どんな予防対策を取らなくてはいけないか?」「どんな避難行動をとるべきか?」など、タブレット端末を使ったクイズに答えながらアトラクション感覚で防災を学ぶ学習ツアーです。震災直後の街は臨場感があるものの、体験型とは言い難く、もっと防災を学びたいかたは本所や立川の防災館のほうが楽しめるような気が致します。



懇親会は部会を兼ね月島に場所を移し廣田部長のお知り合いの「海鮮もんじゃ片岡」さんにて次月の総会の打合せと役割分担と話し合いました。どんと辛子明太子1本が迫力のもんじゃや、

お好み焼きや海鮮焼きを次々と堪能。メのデザートは、あんこ巻きが進化したシューアイスを熱々の生地で巻きつけたデザートがかなり好評で、皆さん甘いものは別腹を体現されました。

関東大震災から101年。今年の元旦には能登半島大震災が発生しSNSの発達で瞬時に伝えられる地震の恐ろしさや破壊力の強さを目のあたりして、こうして体験学習を振り返るに、震災・防災は一人で備えるよりは家族単位や地域全体の規模まで巻き込み備えをしなければならないと思います。また災害時における企業のBCP（事業継続計画）の重要性を改めて感じました。

末尾になりますが、1月能登、4月台湾そして四国の大震災にて被災された方々に心よりのお見舞と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

支 部 便 り

文京支部総会開催

文京支部長 笹田 康平

5月23日の木曜日、池袋の青龍門にて文京支部の総会を行いました。出席者は8名でしたが、欠席の方々より委任状を頂いておりましたため無事に総会を終えることができました。

その後、いつも通り美味しい料理とお酒を頂き、



笑いが絶えることのない2時間を満喫致しました。また、私事にはなりますが役員の皆様、並びに支部の皆様のおかげで無事に支部長としての一年を終えることができました。この場をお借りして皆様に御礼申し上げます。今期も引き続きよろしくお願ひ致します。

荒川支部総会開催

荒川支部 宮内 啓悟

4月20日 土曜日 午後6時30分から、根ぎし宮川2階にて東京都製紙原料協同組合荒川支部第77回通常総会を開催しました。

来賓として、上田理事長、鈴木副理事長、大久保関東商組理事長（荒川支部相談役）にご臨席いただき、支部員13社出席のもと第1号議案から第4号議案まで満場異議なく承認されました。



台東支部総会開催

台東支部 近藤 達也

令和6年4月24日（水）浅草「にいど・だもおれ」にて支部員6名と、鈴木副理事長をお招きして台東支部総会を開催致しました。

近藤昌和支部長を議長に選出し、第一号議案から第三号議案 すべての議案が承認され無事終了致しました。

総会終了後、懇親会を開催致しました。



組合員の広場

アメリカ大陸横断レポート

前半（1日目～6日目） **文京支部 清水弘允**

4月後半から米国に行き、15日間の日程で西海岸から東海岸まで、約7000kmの大陸横断ツアーに参加して来ました。

夜行列車の日を除き、毎日500km程のバス旅行で、体力が持つか心配でしたが、毎日の新しい発見、出会いがあり、その興味の方がまさっていたのか意外と問題なく楽しめました。

（1日目）

スタートしたのはロスアンゼルス。まずサンタモニカで海岸、砂浜を観てからハリウッドに寄りラスベガスに向かいました。ラスベガスには夜に着いたのですが、以前に来た時より更にホテルの数が増え、ネオンとか噴水など更に派手な印象を受けました。

（2日目）

今日から砂漠地帯に入り、まずグランドキャニオンに行く。グランドキャニオンは文字通り「大きな峡谷」で何億年か掛かって川が峡谷を造ったのでしょう。広大な景色で深い溪谷と平らな陸地が地平線まで続いている。言葉で言うのは簡単ですが、実際にその場に立って観て感じないと分からない体験でした。



（3日目）

モニュメントバリー等を観て回りました。映画の西部劇に出て来る主人公がインディアンと戦うシーンを思い浮かべますが、まさにそんな所でした。ところで何故、原住民をインディアンと言ったのかご存じですか。これはコロンブスを始めアメリカ大陸を発見した人達は、地球を西回りして発見したこの地をインドと誤解していたからです。現在では彼らの事をネイティブ・アメリカンと呼んでいます。



（4日目）

昨日泊まった所は標高2400mで、朝、起きたら薄く雪が積もっていました。

メサ・ベルデ国立公園を観光。アメリカ原住民の居住跡（AD550年～AD1200年）が断崖にあったが、何故、その様な居住困難な場所を選んだのか理解出来ません。たぶん外部からの攻撃を避ける為だったのでしょうか。

（5日目）

カールスバッド洞窟群国立公園の観光。ここは鍾乳洞の見学ですが、鍾乳洞と言えば日本の秋吉

台、スロベニアのポストイヤ鍾乳洞、ニュージーランドのワイトモ鍾乳洞等、何ヶ所も見た事があるので余り感動はなかった。

途中、ロズウェルと言う町で予定外の UFO 博物館に寄る。当地に UFO らしき物体が落ちたと言う噂が広がり落下地点の調査までしたそうだ。地元の有力者が町おこしに利用したのだろうが、田舎町の売り出しには効果があったでしょう。

(6日目)

テキサス州のアラモ伝道所「アラモの砦」の見学に行く。米国人にとって神聖な所なのか、現場の写真もガイド説明も OK ではなかった。砦ではあるがキリスト教の伝道所でもあり、そこを拠点に米国がメキシコ領テキサスを治めようとし、それをメキシコ側が取り返そうとして戦いとなり米国側の守備隊が全滅した。その後、米国側が再度攻めて、メキシコから取ってしまった訳で、典型的なキリスト教会を先頭に他国に侵入した行為に見えるが、米国から見れば美談と言う事だろう。テキサス州は6年間独立国だったが、その後、米国に合併された。その為、テキサス州を表す国旗として今でも「ひとつ星」の星条旗を使う事がある。

・・・後半、次号へつづく

♪ことわざミニ知識♪

会うは別れのはじめ

どんな大事な人との出会いであっても、人は生かされている限り、必ず死から逃れることはできないので、出会いがあれば、必ず別れがやってくる。別れがあるからこそ、人の出会いは 財産になっていく事もあるので、その人と過ごす時間を大切にしなければという意味もある。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 8月8日(木) 久保田

文京支部

スケジュール未定

台東支部

納涼会 7月 日にちと場所未定

支部会 9月 日にち場所 組合会議室

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

スケジュール未定

山手支部

支部会 7月25日(木) 場所未定

9月に旅行会を予定

城南支部

納涼会 8月 日にちと場所未定

コンペ 9月19日(木) 富士ゴルフコース

江墨支部

納涼会 7月20日頃 金太郎鮎

城北支部

スケジュール未定

**8月28日(水) 直納部委員会及び納涼会
委員会(pm5:00~) 納涼会(pm5:30~)
根岸「宮川」**

8月14日(水)~18日(日)事務局 夏季休暇

お 知 ら せ

〔7月会議〕

- 7月 4日(木) 共販輸出委員会(pm3:45~)
上野・東天紅
- 〃 理事会(pm4:00~) 〃
- 〃 清風会研修会(pm5:00~) 〃
- 〃 清風会納涼会(pm6:00~) 〃
- 7月16日(火) 製本工組との懇談会(pm6:00)
上野・翠鳳
- 7月25日(木) 古紙センター業務委員会
(pm1:30~)センター会議室
- 〃 全原連役員会(pm3:00~)
センター会議室
- 7月29日(月) 古紙センター関東地区委員会
(pm4:00)懇親会(pm5:10)
アートホテル日暮里ラングウッド

〔古紙価格〕

〔東資協の古紙4品の標準売値〕

令和6年5月10日現在

新聞 6円~11円(横ばい)

雑誌 2円~5円(横ばい)

段ボール 5円~8円(横ばい)

〔組織変更〕

代表者変更

足立支部： 大和紙料(株) 田中 信弘 →

新代表 所長 永井 紀行 令和6年4月より

〔令和6年度ランク変更〕

該当者なし

〔組合員脱退〕

〔荒川支部〕

(株)シマムラ 代表者 島村 拓也 廃業の為
令和6年2月29日付

〔城南支部〕

富善商店 代表者 富岡 良二 自己都合
令和6年3月31日付

(株)梶谷商事 代表者 梶野隆史 廃業
令和6年3月31日付

〔城北支部〕

(有)飯室 代表者 飯室 誉 事業不振
令和6年3月31日付

〔訃報連絡〕

・江墨支部：(有)山口商店の代表者 山口 勝弘様
のご尊父 山口竹男様(享年86)が令和6年
1月23日にご逝去されました 謹んでご冥福を
お祈り申し上げます

会議概要〔3月~5月〕

3月度理事会

〔令和6年3月5日(火)〕 於) 組合会議室

出席理事21名

(内、TV会議参加3名)・監事1名

委任状参加0名

理事長挨拶

古紙業界は今、大変きびしい状況であります。
少しでも方向性が見えるような議論が出来ればいい
と思っておりますので、本日もよろしく願い致
します。

〔各部報告〕

〔直納部〕

3月度の共販輸出は、段ボールに関しては輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。入札の結果、三邦物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「低い製品単価。原料単価も低単価」との事。

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物古紙〕

〔新聞古紙〕

発生は低調で引き続き厳しい状況が続いている。需給は国内の新聞用紙や白板紙の生産が低調のためバランスしている。輸出については弱含みも価格が高値安定しており、今後の需給動向を注視したい。

値上げ

- ① 2023.5.1～朝日新聞 購読料（朝夕刊セット） 4,400⇒4,900（500円ノ）
- ② 2023.5.1～朝日新聞 東海3県（愛知、岐阜、三重）4月末で夕刊廃止。
月額購読料 4,000
- ③ 2023.6.1～毎日新聞 購読料（朝夕刊セット） 4,300⇒4,900（600円ノ）
- ④ 2023.7.1～日経新聞 購読料（朝夕刊セット） 4,900⇒5,500（600円ノ）
- ⑤ 2024.3.29 日経産業新聞 休刊
（日経新聞デジタル版へ統合）

〔雑誌古紙〕

発生は新聞古紙同様に低調で推移。製紙メーカーの引き合いは、引き続き生産調整が続いていることと全体的な発生量が少く配合変更していることもありバランスしている。古紙の輸出については価格が下落に転じており弱含みも余剰感はない。

〔段ボール古紙〕

入荷は引き続き低調で推移。

需給については、製品輸出が好調なことと段ボール原紙が需要期に入るため引き合いは出てきている。古紙輸出の引き合いも増えており、市況から目が離せない状況。

価格については、新聞・雑誌・段ボールとも建値。

〔上物古紙〕

【市況概況】

印刷情報用紙・グラフィック用紙の内需は情報ソースの多様化とデジタル化等の構造的要因から減少が続いている。昨年は製品価格値上げの影響があり、新聞用紙・塗工紙・情報用紙とも内需が前年を大きく割り込んだ。2024年も出版をはじめ、情報・広告分野においてデジタル化の加速によって内需はマイナス予測となった。過日、日経産業新聞の3月末での休刊が発表されたが、ここ数年は雑誌の休刊も相次いでおり、製品出荷減少による回収量の減少が顕著になっている。

【家庭紙】

製品出荷動向は低調。量販店向けを中心にトイレットペーパー、ペーパータオルなどが特に苦戦している模様。古紙物メーカーの原料在庫水準はストック能力にバラツキあるものの各社高水準を維持している。これは洋紙・白板などが消費していた上物古紙が還流していると考えられる。しかし産業古紙・オフィス古紙の発生回復は見込めないため、原料は余剰にはならないものと考えられる。各社はこれまで低廉古紙（雑誌・雑古紙・ミックスなど）の配合促進に取り組み、一定の成果を得られているようであるが安定した品質の古紙調達が困難なこともあり、最近では品質問題（チリ・白色度の低下など）が顕在化している模様。

パルプ物大手の大王製紙が4月1日出荷分から10%以上の値上げを発表したのに続き、王子ネピア・日本製紙クレシアも4月22日出荷分から5～10%の値上げを打ち出した。原燃料の上昇や「2024年問題」を背景にした値上げとみられ

るパルプ物の値上げは、古紙物値上げの追い風になると思われる。

〔白板〕

インバウンド増を含めた人流増加を背景に化粧品・医療品向け（高板・特板など）は比較的良いものの、ティッシュペーパーのソフトパック化などは需要減に大きく影響を与えており、白板各社は引き続き減産基調を維持。しかし家庭紙同様に産業古紙・オフィス古紙の発生減少もあり原料の余剰は考えにくい。

◇製品市況・トピックス(日本製紙連合会需給速報)

1月の紙・板紙の国内出荷量は前年同月比2.6%増、グラフィック用紙1.0%増、パッケージング洋紙は3.7%増。主要品種は新聞用紙・情報用紙を除き前年同期比プラスとなった。一方輸出は同8.1%減グラフィック用紙では塗工紙が東南アジア向けは増加したものの、段原紙が減少となった。

〈主要品種〉

- ・新聞用紙国内出荷、前年同期比4.0%減、8カ月連続のマイナス。
- ・印刷・情報用紙の国内出荷は同2.8%増、4カ月ぶりのプラス。輸出は16.4%増、10カ月連続プラス。
- ・白板紙の国内出荷は同4.4%増、11カ月連続プラス。
- ・衛生用紙の国内出荷は同3.2%増、3カ月連続プラス。

〔集荷部〕

2月16日（金）に集荷部委員会と新年会が開催され、来賓を含め17名が参加しました。ご参加いただいた方、ありがとうございました。相変わらず発生が悪い状況ですが、少し良い所も見受けられますので、3月に集荷が増えればと期待しています。4月2日に印刷物関係の業者と集荷部正副部長及び直納部長とで会議を持ちたいと考えて

います。

〔広報部〕

広報誌3月号は3月下旬に発送の予定で準備を進めています。

全原連のリカパーも本日、理事の皆さんに配布いたしました。

〔事業部〕

当組合独自の認定制度であるT P I C Oの更新期限が3月末までとなっています。残り数名ですが、該当者の方は忘れずに手続きされるようお願いいたします。

〔青年部〕

3月13日（水）6年ぶりに製本工組2世連合会との勉強会を予定。

3月19日（火）青年部ゴルフコンペの開催予定。

〔審議・検討・報告事項〕

協議事項

1. 組合員脱退について：城南支部 富善商店 代表者 富岡 良二 経営不振の為 令和6年3月31日付脱退 ……原案通りで承認
2. 第68回通常総会議案の上程
3. 「令和6年5月20日（月）上野・精養軒」
 - 1) 令和5年事業報告書及び決算書類承認の件
 - 2) 令和6年度事業計画、収支予算並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件
 - 3) 令和6年度借入金残高の最高限度額決定の件
 - 4) 役員報酬決定の件 ……原案通りで承認
3. 兼務役員の変更連絡書の提出依頼
4. 第62回永年勤続従業員表彰推薦 組合員へ案内書を送付する。
5. 総会用事業計画の作成 ……理事長及び業務部長が作成 ……3月24日迄に事務局へ提出
6. 総会資料検討会を令和6年3月29日（金）に開催
7. 令和6年度全原連の役員改選について
 理事・監事： 理事長（上田）及び理事3名

(廣田) (工藤嗣人) (皆川) 監事1名 (坂内) で決定

近代化推進委員会

経営革新 (廣田、坂内)、需給 (近藤行輝、皆川)、IT (工藤嗣人、新井遼一)、渉外広報 (高橋、宮内) で決定

4月度理事会

〔令和6年4月3日(水)〕 於) 組合会議室

出席理事18名

(内、TV会議参加4名)・監事1名

委任状参加0名

理事長挨拶

古紙業界は大変きびしい状況が続いています。このところ運送費等を含めた、古紙業務に係る会社からの値上げ要請がきております。これらのコストアップ分は製品の値上げに転嫁できるよう努力できたらと思っております。

5月には当組合の総会が開催されますので、内容の打合せを含めて本日の会議を進めていきたいと考えています。ご協力の程、よろしくお願い致します。

〔各部報告〕

〔直納部〕

4月度の共販輸出は、段ボールに関して輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。

入札の結果、三邦物産(株)で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「低い製品単価。原料単価は徐々に上げ基調」

裾物(ミックス)に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

(裾物古紙)

〔新聞古紙〕

発生は低調で引き続き厳しい状況が続いている。需給は国内の新聞用紙や白板紙の生産も低調のた

めバランスしている。輸出価格については、韓国や東南アジアに米国品が入って来ないため一時的に急上昇。今後の需給動向を注視したい。

値上げ

① 2023.5.1～朝日新聞 購読料(朝夕刊セット) 4,400⇒4,900(500円)

② 2023.5.1～朝日新聞 東海3県(愛知、岐阜、三重)4月末で夕刊廃止。

月額購読料4,000

③ 2023.6.1～毎日新聞 購読料(朝夕刊セット) 4,300⇒4,900(600円)

④ 2023.7.1～日経新聞 購読料(朝夕刊セット) 4,900⇒5,500(600円)

⑤ 2024.3.29 日経産業新聞 休刊
(日経新聞デジタル版へ統合)

⑥ 2024.3.23 読売新聞 購読料 当面据え置き発表(4,400維持)

〔雑誌古紙〕

発生は年度末を迎え例月よりは好調が前年比では減少している。製紙メーカーの引き合いは、引き続き生産調整が続いていることと全体的に発生量が少なく配合変更していることもありバランスしている。古紙の輸出については価格が下落に転じるも、為替が円安に振れた分一時的に反発し、今は落ち着いている。

〔段ボール古紙〕

発生は年度末でもあり多少好調だが、旧来のような大幅な盛り上がりはなく厳しい状況が続く。

需給については、国内の荷動きが良くないが、製品輸出が好調なことと段ボール原紙が需要期に入るため引き合いは出てきており強含み。古紙の輸出についても価格が上昇、引き合いが増えており、今後の動向を注視したい。

価格について

①新聞 建値

②雑誌 建値

③段ボール 建値

以上簡単ですが、古紙全般に関する現況報告を終了させていただきます。

（上物古紙）

【市況概況】

2023年の紙・板紙の生産は22,013千ト（内訳は紙10,435千ト、板紙11,578千ト）となり、前年比▲7.0%と大きく減少した。紙は▲7.4%、板紙も▲6.5%と共に減少した。生産量の減少に伴って回収量も減少しており、2023年の回収量は17,238千トで前年比▲3.6%となった。一方、古紙消費量は15,025千トとなり、▲6.4%と大きく減少した。これらは製紙各社が通年で減産を強めていたことがうかがえる。

日本製紙連合会の2024年需要予測は前年比で紙▲6.5%、板紙は横ばいの▲0.0%となっており、生産量が回復する見込みは低く、この減産が回収量に大きく影響することとなり、一層の発生減少に繋がる懸念される。

【家庭紙】

パルプ物の値上げがアナウンスされ前倒し需要は若干発生しているものの、古紙物の需要増へ転じるか様子見の状況。同様のアナウンスは大手古紙物メーカーからもされており、値上げに伴う前倒し需要の発生も様子見の状況。4月に入り食品・日用品などほぼすべてに値上げが及んでおり消費者の購買意欲は低迷している模様。また輸入品のシェア拡大の影響を受け製品の荷動きと、生産はともに低調に推移するものと予測されるが、家庭紙メーカー向けの産業古紙・オフィス古紙は発生減少が継続することから需給は低位バランスするものと思われる。

【白 板】

ティッシュペーパーのソフトパック化等、大きなシェアを占める物の需要減少が大きく影響しており、白板各社は引き続き減産基調を維持すると

思われる。しかし家庭紙同様に古紙の発生は減少を続けていることから、古紙の需給環境は大きく崩れることはないと思われる。

◇製品市況・トピックス(日本製紙連合会需給速報)

2月の紙・板紙国内出荷量は前年同月比▲3.8%となった。大手パルプ物の値上げ発表を受け、前倒しの需要が発生した衛生紙以外、前年同月を下回り18カ月連続のマイナスとなった。特にデジタル化にともなう印刷用紙の需要減少は止まらず、グラフィック用紙が▲11.9%と大幅な減少となった。

〈主要品種〉

- ・新聞用紙の国内出荷、前年同月比▲8.2%（33カ月連続減）
- ・印刷情報用紙の国内出荷、同▲13.1%（18カ月連続減）
- ・衛生紙の国内出荷、同プラス9.1%（7カ月ぶりの増加）
- ・段原紙の国内出荷、同▲0.1%（9カ月連続減）
※輸出はプラス31.4%で5カ月連続増加
- ・白板紙の国内出荷、同▲2.3%（9カ月連続減）

【集荷部】

20年ほど前の年度末は2月末くらいから忙しくなっていました。コロナ禍の時期は3月の一週間ほどしか忙しくなかった。

今年は3月初めの2日～3日くらいが忙しくなかった。製本関係の会社に聞いても同じような状況でした。

4月2日に集荷の正副部長と直納部長と元印製連の方と懇親会をした。

【広報部】

広報誌3月号は3月下旬に発送しましたのでご覧ください。

〔事業部〕

5月総会のサポートをしていきたい。

〔青年部〕

4月16日（火）東京臨海広域防災公園で勉強会を予定。

5月14日（火）青年部総会 上野バンブーガーデン

〔審議・検討・報告事項〕**協議事項**

- (1) 令和5年度組合員脱退追加・2社（令和5年度合計5社）
- (2) 城南支部 梶谷商事 代表者 梶野隆史
・・・廃業 令和6年3月31日付で脱退
城北支部（有）飯室 代表者 飯室 誉
・・・事業不振 令和6年3月31日付で脱退・・・原案通りで承認
- (3) 第68回通常総会に関する事項
令和5年度事業報告及び令和6年度事業計画（案）の確認
総会・表彰式・祝賀会の運営、来賓、担当理事等の確認
- (4) 第62回永年勤続従業員表彰に関する事項
永年勤続従業員表彰申込状況：
5社・38名
文京支部：グリーンロジテック(株)10名、
荒川支部：(株)大久保1名、
足立支部：美濃紙業(株)22名
城南支部：坂田亮作商店1名、
城北支部：(有)富士紙業4名
- (5) 組合会館2階 テナント入居 「A S M I Trading (株)」 宝石関係の卸し売り
令和6年4月20日より

5月度理事会

〔令和6年5月2日（木） 於）組合会議室

出席理事16名

（内、TV会議参加4名）・監事0名

委任状参加0名

理事長挨拶

古紙業界は相変わらず低迷しておりますが、一部の輸出価格が上昇しております。集荷業者等は冷静な判断をして集荷量が少ない中で、しっかり利幅が取れるような健全な経営をしていただきたい。本日も限られた時間ですが充実した内容の会議となるようお願い致します。

〔各部報告〕**〔総務部〕**

5月20日（月）に第68回通常総会を開催しますので、ご協力をよろしく申し上げます。

〔直納部〕

5月度の共販輸出ですが、段ボールに関しては輸出業者5社から札が入りました。他2社は入札辞退。

入札の結果、三邦物産（株）で実施する事になりました。仕向地はベトナム。業者コメントでは、「各国が原料在庫不足のため単価は上昇。5月も続く見込み」

裾物（ミックス）に関しては、輸出業者3社より、すべて入札辞退の連絡が入りました。

〔裾物古紙〕**〔新聞古紙〕**

発生は低調で引き続き厳しい状況が続いている。需給は国内の新聞用紙や白板紙の生産が良くないが輸出価格が高騰しているので逼迫し始めている。輸出は、円安が追い風となりさらに米国品が入ってこないため一時的に急上昇。今後の需給動向を注視したい。

値上げ

- ① 2023.5.1～朝日新聞 購読料（朝夕刊セット） 4,400⇒4,900（500円ノ）
- ② 2023.5.1～朝日新聞 東海3県（愛知、岐阜、三重）4月末で夕刊廃止。
月額購読料4,000
- ③ 2023.6.1～毎日新聞 購読料（朝夕刊セット） 4,300⇒4,900（600円ノ）
- ④ 2023.7.1～日経新聞 購読料（朝夕刊セット） 4,900⇒5,500（600円ノ）
- ⑤ 2024.3.29 日経産業新聞 休刊
（日経新聞デジタル版へ統合）
- ⑥ 2024.3.23 読売新聞 購読料 当面据え置き発表（4,400維持）

〔雑誌古紙〕

年度替わりの時期でもあり例月より発生は良好であるが、前年比では減少。製紙メーカーの引き合いは、引き続き生産調整が続いている事と全体的に発生量が少なく配合変更している事もありバランスしている。古紙価格は為替が円安に振れた分上昇しているが、新聞、段ボールほどの引き合いはない模様。

〔段ボール古紙〕

雑誌古紙の発生は同様に多少良好も盛り上がりはなく厳しい状況が続く。

需給について需要期を迎えているが、生産は減産基調にある。ただ古紙の輸出価格が高騰しており国内外ともに強含み。輸出価格が高騰しているがいつまで続くのか不透明なところもあり、今後の動向を注視したい。

（上物古紙）

【市況概況】

グラフィック用紙の需要低迷が持続中。出版・商印のデジタル化に益々ドライブがかかっている事が主な要因。パッケージも主力の段ボールを中心

に、物価上昇に加え天候不順の影響から飲料・生鮮品の出荷停滞が影響している。

【家庭紙】

製品価格値上げプロセスの最中にあり、一部では仮需が発生している模様。しかし4月以降も食品や日用品の値上げが続いておりエンドユーザーの購買意欲は低迷している事から需要継続は短期的と思われる。既に（推定）20%程度のシェアを占める輸入品が攻勢を強める事が想定されることから国内メーカーは製品の生産・出荷を低水準ながら、維持していくとみられる。原料となる古紙の発生は、産業古紙・オフィス古紙共に低調なため、弱含みながらバランスしている。

【白板】

大きなシェアを占めるティッシュペーパーがソフトパックへシフトしている事から、需要減少が止まらず、メーカー各社は減産基調を継続。一方、原料となる古紙は発生が非常に低迷している事から、需給環境を大きく崩す事はないと思われる。

◇製品市況・トピックス（製紙連合会需給速報）

3月の紙・板紙国内出荷は前年同月対比8.9%減となった。製品値上げを受け仮需の発生した衛生用紙以外は前年同月を下回り、19カ月連続のマイナスとなった。

〈主要品種データ〉

- ・新聞用紙の国内出荷、前年同月比▲14.2%（34カ月連続マイナス）
- ・印刷情報用紙の国内出荷、同▲14.0%（19カ月連続マイナス）
- ・衛生用紙の国内出荷、同5.7%増（2カ月連続増加）
- ・段ボール原紙の国内出荷、同▲9.4%（2カ月振りマイナス）
※輸出は▲0.7%で6カ月振りマイナス
- ・白板紙の国内出荷、同▲4.5%（10カ月連続マイナス）

【オフィス古紙】

メーカーにより古紙の引合がある所とない所の差が見受けられる。

【返本関係】

発生は3月が前年対比77.6%であったが、4月は前年対比93%の見込みである。書店の売上は前年対比98.7%で右肩下がりが続いている。

【集荷部】

発生は4月も悪かった。

【広報部】

次回の広報誌は6月総会号となります。4月18日に広報委員会を開催し掲載内容の検討をしました。

総会での理事長挨拶の原稿提出をお願いします。永年従業員表彰の代表謝辞より原稿をもらう予定です。ほかに青年部総会と清風会ゴルフコンペの記事も掲載予定です。各支部の総会を含め、原稿を6月10日までに提出するようよろしくお願い致します。

広報部の企画として組合76周年を記念した座談会を9月頃に開催予定をしています。出席者を検討し後日、ご案内を致します。その他、企画として集荷部員のインタビューも考えています。

【事業部】

5月20日総会のサポートをしていきたい。

【青年部】

5月14日(火) 青年部総会 上野バンブーガーデン

【審議・検討・報告事項】

協議事項

- (1) 日程決め：①多摩市リサイクル協同組合の出席者5月25日(土) 多摩市リサイクル協

同組合(p m 6:00) 鈴木副理事長参加
静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会：

6月13日(木) 集直合同委員会 6月5(水)
p m 3:30 ~ 理事会前に開催 組合会議室
製本工組との懇談会・・・7月16日(火)
・会議方法は昨年と同じで、各テーブルごとの懇談会 ・会場は検討中

(2) 第68回通常総会に関する件

- ①総会関係資料参照—総会招集通知書
- ②役員会案内及び総会当日の出欠書の配布
- ③進行手順書(常任理事用、理事用)
- ④総会当日の進行と担当者に関する全体確認(式次第)
- ⑤来賓者の出欠状況と祝辞
- ⑥総会資料について(総会議案の上程)議案書

(3) 第62回永年勤続従業員表彰に関する事項

- ①永年勤続従業員表彰申込状況 38名
- ②被表彰者代表・・・(株)大久保 遠藤 龍二
- ③当日出席者について 3名

2. 組織変更

足立支部：大和紙料(株) 田中 信弘 →
所長 永井 紀行 令和6年4月より

【支部報告】

- 文京支部：4月16日(火)支部会開催、
5月23日(木)支部総会開催予定
- 台東支部：4月24日(水)支部総会開催
- 荒川支部：4月20日(土)支部総会開催(宮川亭)、
5月8日(水)支部会
- 足立支部：検討中
- 山手支部：支部会は5月休会
- 城南支部：支部総会6月開催予定
- 江墨支部：4月26日(金)支部会開催、
5月に支部総会開催予定
- 城北支部：4月29日(月)支部会開催、
5月29日(水)支部総会開催予定

古紙センター業務委員会

〔令和6年5月22日（水）〕 pm2:30～
於）古紙センター会議室（TV会議併用）

- 〔1〕 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
（北海道地区委員会、九州地区委員会からの推薦）
 - 〔2〕 集団回収感謝状贈呈実施要項の一部改訂について
 - 〔3〕 全国小中学生“紙リサイクル”コンテスト
2024について
 - 〔4〕 2023年（令和5年度）古紙品質調査について
 - 〔5〕 古紙の需給・市況動向について
- *ページ数の関係で割愛させていただきます。

編集後記

広報部副部長 辻 忠敏

今年も半分が過ぎ、世界中で争いや地震等、生きて行くには厳しい事ばかりです。国内では政治不信、円安の影響等で不安定な状況となっております。収入が増える要因が見えません。古紙の発生も減少する中で、我が業界に恵みの雨が降る事を祈願しています。次号は希望の持てる記事をお届けできれば幸いです。



組合総合名簿の協賛広告について

広報部

この度は、組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございました。

広報誌では昨年より2年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ無料で広告掲載をさせていただきます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承ください。 (広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします)

今回も組合とかわりの深い関係会社を掲載いたしました。

尚、有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。

<広告料金について>

広報誌は、1月号、3月号、6月号、9月号、11月号の年5回発行しております。

掲載と同じ2分の1ページの広告を掲載した場合
年1回の掲載：14,000円

年2回の掲載：26,000円 (13,000円×2回)

年3回の掲載：36,000円 (12,000円×3回)

年4回の掲載：44,000円 (11,000円×4回)

年5回の掲載：50,000円 (10,000円×5回)

掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話 03-3831-7980

FAX 03-3831-7880



2050年への、北越グループの挑戦

北越グループのCO₂ゼロ・エネルギー比率は70%にまで達しました。
2050年に向けて、CO₂排出実質ゼロに挑戦します。

北越コーポレーション株式会社 www.hokuetsucorp.com



「モノを包む」パッケージは今、
「課題を解決する」テクノロジーへと進化しています。

例えば人手不足を救うパッケージ。
商品が送られてきた箱のまま店頭で陳列できれば
店の棚に移し替える手間が省けます。

パッケージ自体に広告を印刷すれば販促にも。
総合パッケージ企業、レンゴは、
グローバルで培ってきた技術とアイデアで
さまざまなソリューションを生みだしていきます。

レンゴ

詳しくはこちらへ



KOA 自然を慈しみ、地球を愛する

リサイクルリングペーパーの

興亜工業株式会社

段ボール原紙・更紙

〒417-0847 静岡県富士市比奈1286の2
TEL <0545> 38-0123 (代) FAX <0545> 38-1167
<http://www.koa-kogyo.co.jp>

東京営業所 〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-7 小川町メセナビル7F
電話 <03> 5280-2301 (代) FAX <03> 5280-2307
名古屋営業所 〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦2-2-2 名古屋丸紅ビル12F
電話 <052> 218-0844 (代) FAX <052> 201-5040

石膏ボード原紙

ISO 14001 認証取得
ISO 45001

高砂製紙株式会社

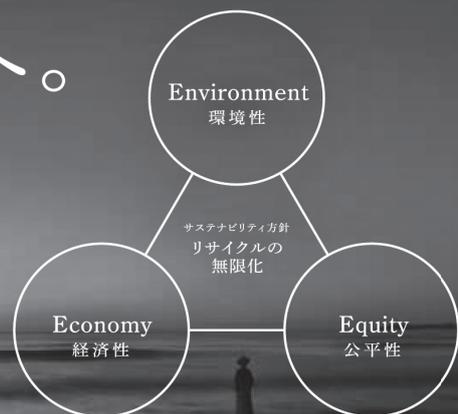
代表取締役 須藤 永作

本社工場 茨城県常総市豊岡町甲60番地
〒303-0041 TEL (0297) 24-0611 (代)
FAX (0297) 24-0617

<https://www.paper-recycle.jp>

さあ、リサイクルの次へ。

創業以来、松本光春商店はリサイクルを通じ、地球の環境保全と地域の廃棄物問題の解決に取り組んできました。これからは、長年培ってきた知識と実績、ネットワークなどを活かし、リサイクルはもちろん、環境ソリューション企業として持続可能な社会の実現に貢献したいと考えています。環境経営のスペシャリストとして、お客さまが掲げるSDGsを共に達成することで、地球環境を守り、地域の課題を解決し、人々が豊かに暮らせる未来を創造するのが私たちの使命です。



地球の幸せも。人の幸せも。



MAITSUMOTO

株式会社松本光春商店

古紙リサイクル／機密文書処理／資源回収ポイントサービス／エコマテリアル開発／環境経営コンサルティング



紙でつなぐ、未来をつくる



国際紙パルプ商事株式会社 〒104-0044 東京都中央区明石町6番24号
KOKUSAI PULP&PAPER CO.,LTD. TEL : 03-3542-4111(代)

大王製紙代理店

 **東京紙パルプ交易** 株式会社

本店 〒104-0031 東京都中央区京橋3-14-6 電話 (03) 3562-7200(代)

大阪支店 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋4-5-2 電話 (06) 6233-7161(代)

名古屋支店 〒464-0075 愛知県名古屋市千種区内山3-29-10 電話 (052) 741-7150(代)

九州支店 〒810-0001 福岡県福岡市天神4-1-37 電話 (092) 716-0600(代)

<https://www.tkk-co.co.jp>



私たちは、地球環境問題を重要な課題のひとつとして位置づけ、次の世代に豊かな地球を引き継ぐことをめざします。

日商岩井紙パルプ株式会社

本社 〒107-0052 東京都港区赤坂 1-11-30

TEL (03) 6234 - 6350 (代表)

HP <http://www.nipap.co.jp>

大阪支社・九州支店

丸紅ペーパーリサイクル株式会社

『丸紅ペーパーリサイクルは、総合商社「丸紅」の信用力・総合力
ネットワークを活かした持続可能な古紙調達システムをご提案いたします。』

<http://marubeni-pr.com/>

本社

〒100-8088

東京都千代田区大手町一丁目4番2号

TEL:03-3282-4497 FAX:03-3282-4136

大阪営業所

〒530-0004

大阪府大阪市北区堂島浜1丁目2番1号

(新ダイビル)

TEL:06-6347-3507 FAX:06-6347-3508

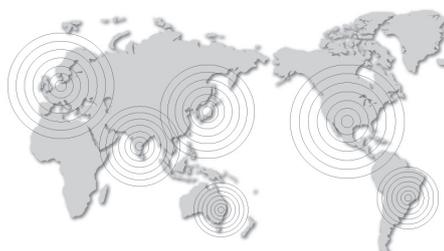
OVOL

紙、そしてその向こうに。



私たちはビジネスパートナーの皆様の
頼れる水先案内人として、
「紙」と、その先を見据えた明日へ航行してまいります。

日本紙パルプ商事グループ

www.kamipa.co.jp/


人と地球環境との調和を目指し

資源の有効利用を追求する

山發日本株式会社

〒104-0061 東京都中央区銀座3-4-6 正隆銀座ビル7階
TEL:03-5250-0928 FAX:03-5250-038
<https://www.yamahatsu.co.jp/>

製紙原料（古紙・パルプ）の販売 段ボール原紙の輸入販売 損紙・格外原
紙の買取り販売 LED照明の販売 番線輸入販売 古着輸出 工作機械・
製紙用部品販売 利用運送業 不動産賃貸業



東方物産株式会社
 代表取締役 巖 漢東

古紙・古着・PET 全国より輸出中



〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目13-7 VORT虎ノ門south7階
 TEL:03-5843-7132 FAX:03-5843-7134
 URL:www.touhou-bussan.com

三邦物産株式会社 *One Step Ahead*

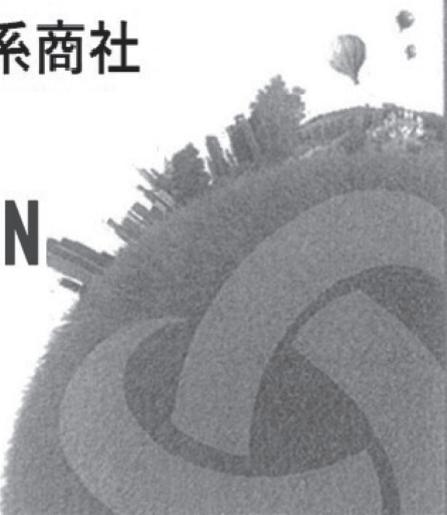
SAMPO CORPORATION

インドネシア KORINDOグループ
 新聞洋紙メーカー ASPEX 直系商社



INDONESIA KORINDO GROUP
SAMPO CORPORATION

〒104-0061
 東京都中央区銀座2丁目11-8
 ラウンドクロス銀座2丁目ビル13階
 TEL : 03-6261-0940(代) FAX : 03-6261-0941
 H.P : www.sampocorp.com



賛助会員の入会特典

入会されますと次のような特典があります。

1. 組合広報誌を毎号贈呈
 2. 広報誌に無料で広告掲載が出来る。
 3. 広報紙面において加入後1回に限り、賛助会員紹介として企業紹介・事業紹介をする事が出来る。
 4. 賛助会員の共同購入事業を詳しく紹介するための講習会を実施する事が出来る。
 5. 年1回、組合総会の懇親会に参加する事が出来る。その他についても計画中です。
- 賛助会員にご加入希望の方、及び、入会のご紹介をいただける方は組合事務局へご連絡ください。詳細についてご案内致します。

現在、下記4社の賛助会員が在籍中です。

1. 矢崎エナジーシステム(株)
2. (株) F-SUNツーリストジャパン
3. コマツカスタマーサポート(株)
4. 極東開発工業(株)







HERE IS THE NEW STYLE.

これが、極東開発工業のまったく新しいごみ収集車。

NEW

PRESSPACK®

4t車級プレス式ごみ収集車 プレスパック®

スムーズで効率的な積込みを実現

プレスプレートの形状を見直し、ごみの圧縮率を向上させ、よりスムーズで高効率な積込みを実現しました。

サイドスチフナを標準装備

ボデーサイドパネルにプレス加工のサイドスチフナを標準装備。ボデー剛性の向上と力強いデザインに貢献します。

NEW

PACKMAN®

4t車級回転板式ごみ収集車 パックマン® チルト

圧縮率の向上と逆流防止を両立

ホッパ形状およびプッシュプレートのリンクポイントを見直し、ごみの圧縮率の向上と逆流防止を両立しました。

車両全高を低減

ダンブ機構を変更することでボデー高さを低減し、従来機に比べ車両全高を約100mm～約160mm低減しました。

極東開発工業株式会社 本社/兵庫県西宮市甲子園口6-1-45 〒663-8545 TEL.(0798)66-1000
 東京本部/東京都品川区東品川13-15-10 〒140-0002 TEL.(03)5781-9821

ホームページ・アドレス <http://www.kyokuto.com/>

●北海道支店 ☎(011)251-5701 ●東北支店 ☎(022)236-6692 ●首都圏支店 ☎(03)5781-9825 ●北関東支店 ☎(048)668-7712 ●中部支店 ☎(0568)71-2231
 ●関西支店 ☎(0798)66-1011 ●中国支店 ☎(082)232-8358 ●九州支店 ☎(092)471-1001

低燃費を考えよう。
CO₂削減を考えよう。
現場の操作のしやすさを考えよう。
大きなフォークリフトも。
小さなフォークリフトも。
考えて、考えて、考えて、つくるんだ。

Global Teamwork
KOMATSU

徹底的な低燃費を実現した、
待望の8tフォークリフト、誕生。
エンジンは、コマツの最新テクノロジーを凝縮した「新世代クリーンエンジン」、建設機械で培った技術を結集した「電子制御HST」を搭載。高負荷作業時の燃料消費量を、最大30%削減することに成功しました。高い操作性はそのままに、8tクラスでありながら、低燃費にこだわる。ランニングコストも抑える。考えて、考えて生まれた、これからのフォークリフトです。

環境性能に優れたバッテリーフォークには、
パワーと耐水性を。
環境性能、経済性だけでなく、長時間稼働まで実現したバッテリーフォークリフトFEシリーズに、待望の3t車がラインアップ。徹底した防水設計、防塵設計により、バッテリーフォークリフトでありながら、アウトドアのタフな現場でこそ、力を発揮します。また、急速充電も可能。コマツ独自のテクノロジーが、バッテリーフォークリフトの古い常識を、変えていきます。



FH80-2

FE30-1

稼働の「見える化」を実現する
コムトラックスを搭載。
KOMTRAX

コマツカスタマーサポート株式会社 東京カンパニー
本社 〒210-0869 神奈川県川崎市川崎区東扇島5番地

**海外・国内旅行のご相談は是非、株式会社F-SUNツウリストジャパンに
海外は特に、カンボジア、ベトナム、タイ、ミャンマー、ネパールの手配が得意です！
国内は、東北、九州など復興支援に力を入れており得意です！是非お問合せ下さい！**



アンコールワット(カンボジア)



水上人形劇(ベトナム)



ヒマール(ネパール)

F = FRIENDSHIP (旅を通して友好・友情を深める)
F = FLEXIBLE (順応性のある・融通のきく旅行手配)
F = FAMILY (家族のようにお客様をお迎えする旅行手配)
SUN = (太陽のように明るく光り輝く会社を目指す)



株式会社F-SUN ツウリストジャパン(東京都知事登録旅行業者代理業 11247号)
 〒141-0022 東京都品川区東五反田 4-10-9 シャトレー五反田2B 担当:小林・横山
 TEL:03-5422-7530 FAX:03-5422-7532 E-MAIL:info@fsun.co.jp http://www.fsun.co.jp

年間広告掲載会社のご紹介

広報誌では、組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し1回ずつ2年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の1社である矢崎エナジーシステム(株)より年間掲載(有料)のお申し込みを頂いております。有難うございます。

又、賛助会員でもあります。

どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。



車載式積載重量計 LI

LI は様々な車両へ 後付可能 な計量器



矢崎エナジーシステム株式会社

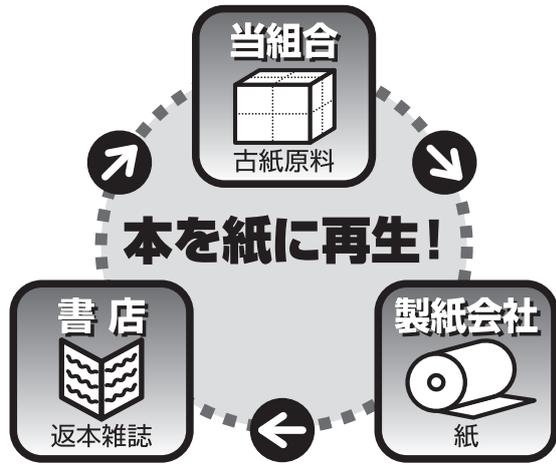
TEL:03-5782-2703

FAX:03-5782-2737

〒108-0075 東京都港区港南1-8-5 Wビル6F

各地域担当がおります。お気軽にお問合せ下さい。

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



協同組合出版リサイクルセンター

Publishing Recycle Center

理事長 藤川達郎

蓮田事業所

埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通(株)蓮田センター内

電話:048-767-1820 FAX:048-767-1821

【HP】 <http://www.henpon.or.jp>

田中のトラックスクール (台費)

四大特徴

正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業 明治36年
通産大臣賞受賞



株式会社 田中衡機工業所

本社 〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店 〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

ベラー番線

最良の品質・防錆OK

—トラブル、ロスが少ない—

50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社	TEL 03-3718-7311
	FAX 03-3724-8170
浦安営業所	TEL 0473-54-6531
	FAX 0473-51-5201
静岡営業所	TEL 054-624-1101
	FAX 054-624-6704

